

## 北海道英語教育学会第1回研究大会

日時：2000年10月14日（土）

会場：ちえりあ（札幌市生涯学習総合センター）

講演「コミュニケーション復権への途を問う」

斎藤栄二（平安女学院大学教授）

### 研究発表

1. 大場浩正（北海道医療大学）「第2言語習得研究と英語教育」
2. 竹内典彦（筑波大学院・北海道帯広柏葉高等学校）「『比喩と意味の広がり』を語彙習得に利用する言語の共通性に気づかせる外国語教育」
3. 田島郁夫（江別市立野幌中学校）「英語授業研究における教師の実践的思考様式に関する一考察-反省的实践家としての教師の専門性概念に基づいて-」
4. 竹村雅史（北海道札幌北高等学校）「日・韓高校生にみる聴解力・読解力に関する一考察」

### シンポジウム

「実践的コミュニケーション能力をどう養成するか」

司会 加藤富夫（北海道教育大学札幌校）

提案者 中村邦彦（札幌市教育センター）

森田 裕（北海道大麻高等学校）

秋山敏晴（北海道工業大学）

（加藤富夫）

今回の学習指導要領の改定では「実践的コミュニケーション能力」という用語が新しく登場した。中学校では特に「聞くこと」と「話すこと」の領域において実践的コミュニケーション能力の育成が要請されているので、「音声を媒介とした」コミュニケーション能力の育成というところに焦点を当ててみたい。高校では4技能全般にわたる実践的コミュニケーション能力の育成が課題になるが、大学教育との関連で、語彙習得量の減少の問題、アウトプットに役立つ語彙の習得法、等について話し合ってみたい。最後に、時間があれば英語教員としての実践的コミュニケーション能力の養成について意見を交換できればと願っている。

（中村邦彦）

中学校新学習指導要領では「実践的コミュニケーション能力」の育成が目標として掲げられました。具体的な言語の使用場面や言語の働きを取り上げた言語活動の重視により、活発で意欲的な生徒の活動場面が、英語の授業で多く見られるようになって期待されます。

しかし、音声による言語活動を多く取り入れれば、それだけで、「実践的コミュニケーション能力」が育成されるわけではありません。そこにはいくつかの要件が必要になってくるように思われます。コミュニケーション活動を支える要件を検討するとともに、そのための授業改善の方法を、実践例を通じて考えていきたいと思えます。

（秋山敏晴）

英語の知識量という面から、授業を通して、大学生を見ますと悲観的にならざるを得ない昨今です。特に、語彙の不足から英語を使った大学生らしい活動ができにくくなっているのは、指導上、大きな悩みです。また、反対に楽観的な要素ですが、海外へ飛び出して英語を磨き、英語を使って仕事をしようと志す学生が増えているのも事実です。

私が勤務する大学の例ですが、英語の学習が嫌いだとする学生が65%を超える一方、英語の習得は将来に渡って重要だとその大切さを認識する学生が85%以上存在しています。こうした状況の中で「実践的コミュニケーション能力」をどう捉えるか考えてみたいと思えます。

### 第3回 英語教育論文発表会

日時：2001年2月18日（日）13：00～17：00

会場：札幌市生涯学習センター（ちえりあ）

司会：横山吉樹（北海道教育大学岩見沢校）石塚博規（札幌開成高校）

発表者：

13:10～13:25

若宮 郁絵（北星大学文学部英文科）

「日本人学習者の性格と英語学習に対する不安-心理的側面からの分析-」

13:25～13:40

田所 静（北星大学文学部英文科）

「リスニング指導の新しい試み・スピーキング活動がリスニング技能の向上に与える影響-」

13:40～13:55

栗谷川 由季（北星大学文学部英文科）

「よりコミュニカティブな学校英語教育を目指して」

13:55～14:10

板谷 亜紀子（北海道教育大学岩見沢校小学校教員養成課程外国語グループ）

“The effect of pre-reading activities on the reading process”

14:10～14:25

岡本 陽子（北海道教育大学岩見沢校小学校教員養成課程外国語グループ）

“The effects of using Japanese in English composition”

14:25～14:40

証本 結哉（北海道教育大学岩見沢校小学校教員養成課程外国語グループ）

“A study of memory retention of vocabulary through interaction in second language”

15:00～15:15

目黒 唯史（北海道教育大学岩見沢校小学校教員養成課程外国語グループ）

“The transfer of pragmatic competence and inferential approach”

15:15～15:30

米沢 はるか（北海道教育大学岩見沢校小学校教員養成課程外国語グループ）

“The correlation between reading speed and vocabulary proficiency of Japanese learners”

15:30～15:45

高橋 政宣（北海道教育大学札幌校中学校外国語科）

“Developing listening comprehension the nature, problems, and methods”

15:45～16:00

毛利 みどり（北海道教育大学札幌校国際理解課程）

“Wash back effect of the high school entrance examination from the perspective of oral-aural communication”

16:00～16:20

廣森 友人（北海道教育大学旭川校修士課程英語教育専修）

「日本人EFL学習者の学習ストラテジーと英語熟達度との関係について」

16:20～16:40

市原 秀樹（北海道教育大学釧路校修士課程英語教育専修）

「日本の英語科教育読解指導過程における Grammar Translation Method の役割の再評価 教育的翻訳の意義と活用法-」

\* 英文題名の発表は日本語での発表です。

懇親会：会場：玄咲（ちえりあ1階）